

教科の目標と内容の系統性に着目した題材構想と個に応じた支援の実践

系統性を意識

教科の目標と内容を整理

学習内容のつながりを意識する A 表現 (1) ア 絵画

小5・6 形や色、材料の特徴、構成の
美しさなどの感じ、用途など

中2・3 単純化や省略、強調、
材料の組合せなど

小3・4 表したいことや用途などを考え、
形や色、材料などを生かしながら

中1 全体と部分との関係など

小1・2 好きな形や色を選んだり、いろい
ろな形や色を考えたり

幼

小

どのように表すか考える

主題を表す

中

創造的な構成を工夫・主題

高

題材の構想

表現方法や材料選択の自由度が高い題材の設定を
する際に、造形的な視点を明確にする

中学校第3学年「自分を表す」 絵や彫刻などに表現する活動

自由進度学習：表現方法、材料の選択を全て生徒に委ね、「自分」をテーマに既習事項を生かし
制作していく。

題材の目標 思考力、判断力、表現力

自分の感情やものの考え方、価値観、自分と社会の関わりなどを深く見つけ感じ取ったことや考えた
ことなどを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組合わせ、環境との関わりなどを考え、
創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練る。 (「A表現」(1))

本時の支援

学びの自覚を促す支援

造形的な見方・考え方を
働かせられるように
言語化を促す

いいね！何か面白いことやってるね！
何を表そうとしているの？教えてよ。

1 2

自由を求める気持ちを表そうとしています。

自分を表す工夫をしているところは？

3

自分の気持ちを空と海で表そうとしています。

具体的には？

未来へ続くイメージで描いた空は穏やかにし、海は
今の自分を表して波を強調しました。

海と空以外のものは描かないの？

4

海と空以外はあえて描かず、省くことで自分の素直
な気持ちを表そうと思っています。

いいね！表したいことが明確で表現が深まっているね！



成果

生徒の表現が多様になっても、教師の個に応じた支援が具体化し、
造形的な見方・考え方を働かせ、表現を深めることのできる生徒が多く見られた。

課題

生徒が自分の過去の学びにいつでも立ち返れるように、小中学校で、振り返り
の形式を統一し、学習支援アプリ等を活用し記録をとるとよい。

提言

表現方法や材料の選択が自由になっても表現を深めることができるよう、
教師が系統性を意識して題材構想し、授業中の個に応じた支援を具体化しましょう。